

KUNIO10『更地』公演関連企画 杉原邦生演劇ワークショップ

10/30(土)にりゅーとぴあで上演されるKUNIO10『更地』の

演出家・杉原邦生による演劇ワークショップを開催します。

演劇の設計図でもある台本から、どのように演技をつくっていくかという基礎から入ります。

初心者の方には演劇のベースとなる考え方がわかり、経験者の方にも新たな発見があることでしょう。

第一線で活躍する演出家から指導を受けられる貴重な機会です。



- 日時 夜コース
10/19(火)・20(水) 各 18:30～21:00
昼コース
10/20(水)・21(木) 各 13:00～16:00
- 対象 高校生以上 演劇経験は問いません。
各コースごと、2日間とも参加できる方。
- 定員 各コース 15名(先着順)
- 会場 りゅーとぴあ スタジオA
- 参加費 高校生:1,000円 一般:3,000円
- 申込方法 メール engeki@ryutopia.or.jp
件名:「杉原演劇WS申込」とし、
1 希望コース(昼コース or 夜コース)、
2 氏名、3 郵便番号・住所、4 電話番号、
5 年齢、6 職業(学校名)、
7 演劇経験(ある場合はその内容を簡単にお願いします)
8 志望動機 を明記してお申込みください。
- 受付開始 10/1(金)
※お申込みいただいた全ての方へ、1週間以内にご返信いたします。お申込み後、期日までに返信が届かない場合はお問合せください。
- お申込み・お問合せ りゅーとぴあ事業企画部
TEL:025-224-7000(平日10:00～18:00/休館日を除く)

主催：公益財団法人新潟市芸術文化振興財団



杉原邦生 Kunio Sugihara

演出家、舞台美術家。KUNIO 主宰。

1982年、東京都生まれ、神奈川県茅ヶ崎市育ち。演出家・舞台美術家。京都造形芸術大学 映像・舞台芸術学科在学中の2004年にプロデュース公演カンパニー・KUNIOを立ち上げ、これまでに「エンジェルス・イン・アメリカ」「ハムレット」、大学の恩師でもある太田省吾の名作を蘇らせた「更地」や「水の駅」などを上演。木ノ下歌舞伎に2006年から2017年まで参加し、「黒塚」「東海道四谷怪談一通し上演」「三人吉三」など11演目を演出した。近年の演出作に「スーパー歌舞伎II『新版オグリ』」(市川猿之助との共同演出)、「グリークス」、トライストーン・エンタテイメント「少女仮面」、シアターコクーンライブ配信「プレイタイム」(梅田哲也との共同演出)、KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース「オレステスとピュラデス」など。2021年2・3月にPARCO 劇場オープニングシリーズ「藪原検校」の演出、同年4月にはCOCOON PRODUCTION 2021「シブヤデアイマショウ」のコーナー演出を手がける。2018年(平成29年度)第36回京都府文化賞奨励賞受賞。

演劇史に輝く太田省吾の名作を
南沢奈央・濱田龍臣というフレッシュなキャストで描く。
過去を旅する夫婦の物語が、未来を鮮やかに照らします――。

KUNIO10 『更地』

作：太田省吾 演出・美術：杉原邦生

出演：南沢奈央 濱田龍臣

2021年10月30日(土) 15:00開演

りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館・劇場

〈発売日〉会員先行：9月11日(土)

一般：9月15日(水)

〈料金〉全席指定：5,800円(税込)

U 25：2,500円(税込)